



コロナ禍の熱中症対策は「三つのトル」です。距離をとる・水分をとる・マスクをとるです。人のいないところでマスクは10分間隔で外そう。

◇ **ブログもありますのでcosse亀田**

# 笑顔でつながるみんなのたまり場

cosse亀田からの通信です

発行：郡山市亀田1-11-14

☎ \* FAX: 024-953-6833

8月号 \* NO 61 2021.7.20

郡山医療生協桑野支部 石井うた

※6月の利用者は242名△▽朝どり野菜は6月5回でした ▼「縁食」8人での昼食会7回25人



## 節目を大事に！

夏の朝、涼しげな青い花を咲かせて楽しませてもらったツクク

サ。先月は抜いてしまわず残したツククサですが、大変な状況です。どんどん伸びてしまいました。その強さは茎の節目です。地面にしっかり節目を作り成長していました。抜くのは大変でした。そういえば私たちは節目を大切にしています。子どもたちの行事は成長を確かなものにします。今、コロナ禍の中で節目、節目の行事ができなくなり残念です。の倒れても折れても再びつから強く立ち上がるツククサです。

▽ 2019年12月「原因不明の肺炎」が報告され1年半。新型コロナウイルス感染症で、国内では86万2143人が感染し15116人の方がなく亡くなりました。(7月23日までのNHK調べ)世界では2億人に近い人が感染し400万を超える人が亡くなってます。

▽ 東京五輪が始まった。「復興五輪」はどこに行ったのか？この間の不祥事は「人類の祭典」を開催する資格さえない。国や都を上げて誘致から8年、数々の不祥事が証明しています。「人流の抑制」を国民に強制し世界最大の祭典は行う。矛盾は感じませんか？

▽ 恐ろしいのは五輪後、さらにコロナ感染が深刻になる中で私たちのくらしはどうなるのでしょうか？お盆で“孫にも合えない”墓参りにも行けないなど家族の交流さえも奪っている。

アスリートの頑張りを横に見ながら複雑な思いです。

暮らしの手帖 \* 枝元なほみさんの

## 食べる、生きる、考える

第2回・「困っていたら、見過ごさない」

「台所の窓を開けてしゃかいとつながりたい」という思いから始まった連載、今回は生活困窮者の相談・支援を行っているスタッフ「つくろい東京ファンド」の小林美穂子さんです。困ったときは福祉制度を利用するのは当然のこと。ためらうことも恥じることもない。困っている人に知ってほしい。周りの人もそう伝えてほしいと話しています。

長谷川弁護士と一緒に

## 憲法カフェ

8月7日(土) 10時～



## インフォメーション



- いきいき百歳体操：8月はお休みです。
- ◇ 朝どり野菜毎週水曜日 8時半～休まず実施
- △ こんなことしたい・気になっていることなんでも話して、相談してくださいね。

○ほっこりつながり亭は8月はお休みです。

○おりがみあそび \* 27日第4金曜日

○腹式呼吸エクサロングピロピロ販売してます。

○セラバンドトレーニング8月10日(火) 10時～  
(セラバンドは1.5m580円で販売しています)

◎ヨガ \* 8月23日(月) ○編み物教室; 8月6日(金)

○月間誌:「いつでも元気」一部380円購読して!!



## 手前みそづくり

8月28日(土) 1時から

1kg作ります。体験しませんか

裏面に予定表がありますが変更することもあるので電話ください

